

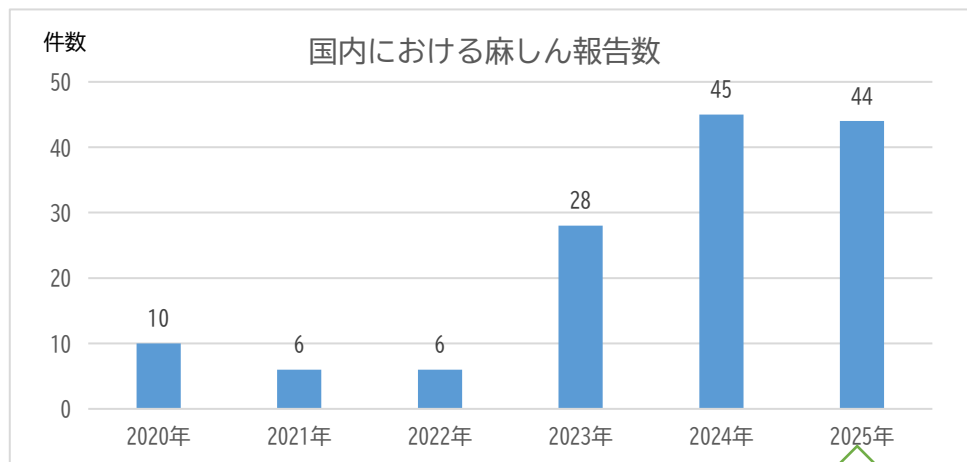
気をつけよう！感染症（令和7年第5号）

令和7年4月9日発行
松本市保健所保健予防課

麻疹(はしか)は世界で流行している感染症です！！

麻疹(はしか)の報告が増えています。

麻疹は、現在海外で流行しており、海外で感染し国内で診断される事例が増えています。今後、海外で感染した事例のさらなる増加や国内における感染事例が増える可能性があるため、注意が必要です。



感染症発生動向調査より

2025年3月現在

【感染経路】

- 麻疹ウイルスは感染力が非常に強く、空気感染等により人から人に感染します。
- 麻疹の免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症します。

【症状】

- 感染すると約10日後に発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が現れます。2～3日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発疹が出現します。
- 肺炎や中耳炎、脳炎などの合併症を発症することもあります。

麻疹(はしか)はワクチン接種が予防に有効です

麻疹は感染力が強く、空気感染するため、手洗いやマスクだけでは予防できません。麻疹の最も有効な予防法は予防接種です。

○海外に行く前に予防接種歴を確認しましょう。

麻疹にかかったことがなく、ワクチン接種を受けたことのない方は、かかりつけ医にご相談ください。特に医療・教育関係者、海外渡航を計画している方は、予防接種を検討してください。

○定期接種を受けていない方は、接種を検討してください。

確実な免疫を得るためには、2回の接種が必要です。定期接種対象者（1歳児、小学校入学前1年間の幼児）は、期間内に接種することを積極的にお勧めします。

麻疹について詳しくはこちら

麻疹について（厚生労働省）

